
新史 太平洋戦争 護衛艦隊異世界奮闘記

十二試艦上戦闘機

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

新史 太平洋戦争 護衛艦隊異世界奮闘記

【Zコード】

Z4998Y

【作者名】

十一試艦上戦闘機

【あらすじ】

20XX年自衛艦群は米日合同大規模演習に

参加しようと各方面隊が基地を出港し終えて、小笠原諸島をグアムにむけて進んでいた時である。

前方に大規模な低気圧が発生しており、指揮官の前原一真海将補は前方警戒を出した、そのまま護衛艦群は何事も無く進むと思つたが磁気嵐が発生しており、レーダーはおろか全ての電子機器が一時使用不能になった。

低気圧を抜けたが、GPSも反応せず、目の前には見たこともない
海域が広がっていた。.

プロローグ（前書き）

どうも（＼＼＼＼）、新米士官さんの作品とジパングに刺激を受け
てついに書いてしまった、十一試艦上戦闘機です。

高校一年生の駄作かもしません、しかも誤字・脱字もあるかも知
れませんがどうぞよろしくお願ひいたします（＼＼＼＼）。

プロローグ

これは、とある世界の太平洋戦争の時代にタイムスリップした自衛隊の物語である。

仮に異世界Aとしよう、この世界は我々の世界と似ているが所々ちがっていた。例えば、太平洋の面積が二倍近くになっているし、日本にも豊富に資源がある世界である。

また、自衛隊にも違いがあった、正規空母を持つていて、しかも搭載機は純日本製！

この世界はミッドウェー海戦まで史実と同じ道を歩んでいた…。

しかし、自衛隊がタイムスリップしたことによつて大きく変わつていく！

プロローグ（後書き）

いやー、文章を作るのってなかなか疲れますね（ - - - ）。

不定期とか、3日に一度ぐらいは更新したいと思つております
。 。 。

異世界への移転（前書き）

登場人物

前原一真（28）

階級 海将補

最初は海上幕僚長であつたが、太平洋戦争での日本軍の行動を『日本の行つた事は侵略戦争では無い、アメリカの罠にはまつたのだ!』という発言により左遷され現在に至る。

林原大樹（34）

階級 二等海佐

前原の事を最初は警戒していたが、対話してみる事により意氣投合、前原の良き親友でもあり、飲み友達。

登場艦艇

しなの型航空機搭載護衛艦

標準排水量 36600トン
最大排水量 40600トン

全長 260m
全幅 60m

速力30ノット以上

機関 IH-Iガスター・ビンエンジン 46000軸馬力 4軸

搭載100機

アングルド・デッキ、スチームカタパルト、エレベーター 2基

兵装

5インチ単装速射砲 2基

20? CIWS 4基

近接ミサイル防御装置 2基

Mk .41 mod .15 (32 + 32セル)

発展型シースパロー

07式垂直投射ロケット

90式艦対艦誘導弾

トマホーク艦対地ミサイル

艦載機

F - 3 心神 制空戦闘機 40機

F - 2 支援戦闘機 40機

E - 2 早期警戒機 3機

予備機 17機

レーダー

S PY - 1D イージスレーダー

FPS - 3 射撃管制装置

OPS - 28E 対水上レーダー

OPS - 20 航海レーダー

ソナー

SQS - 53C 艦首装備ソナー

曳航式ソナー

電子戦装置

ESM / ECM : NOLQ - 2

Mk . 137 チャフ・フレア発射機 4基

共産党や社民党などの左翼の反対を押しきり、石破茂防衛大臣（当時）が建造させた、通常動力であれば世界最大の空母である。空母でありながらイージス艦並みの戦闘力を持つた最強空母である。

異世界への移転

第一護衛艦群旗艦しなの艦上

通信員「司令！GPS[反]応途絶及びスーパーべー[ド]衛星通信使用不能！」

前原「どういう事だ？僚艦は無事か？」

林原「全艦艇は無事です。」

前原「それは何よりだ。しかし、[J][I]は何処なんだ？見たことない海域だが…。」

前原「よし！ とりあえず早期警戒機と心神を出せ！」

林原「しかし司令！ 防衛省から何の連絡も来ておりませんが？」

前原「とりあえずは状況確認が先だ！」

航空参謀？「了解！ カタパルトより心神4機とホークアイ2機を発進させます。」

林原「いいんですか！ 航空参謀！」

航空参謀「まあまあいいんじゃ無いですか？
司令の言つこと正論ですし。」

砲術長「CICOから艦橋へ！ 国籍不明機接近、IFFに反応無し…」

前原「何だと！心神に連絡、国籍不明機の確認に迎え！なお、攻撃は不可。」

航空参謀「了解！」

前原「全艦対空警戒！」

その頃心神では…

パイロット1「隊長！未確認機まであと、20キロー・

隊長「よし、未確認機の面を拝んでやるぜー。」

10分後…

隊長「何！あれば零式水偵！」

パイロット2「隊長、バンクを振っていますが？」

隊長「どうやら敵では無いみたいだな、旗艦に連絡、未確認機は日本軍機のもよひ。」

前原「おかしいな、なぜ日本軍機が？」

林原「どうやらタイムスリップしたようですね。」

前原「何故そんなことが解る？」

林原「指令、私を誰だと思っているんです？」どう見てもSF小説

を読んでいるんですよ。」

砲術長「シヒシヨリ艦橋！ 前方100？に超大型艦を含む艦隊を探知！」

果たして艦隊の正体とは一次号に続く…

異世界への移転（後書き）

やつぱり文章は難しい（――・・・）

国語の成績はいい方なんだけどな――・・・

次回をお楽しみに！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4998y/>

新史 太平洋戦争 護衛艦隊異世界奮闘記

2011年11月17日21時37分発行